

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	牧之原市
取組の名称	ビタミンの日における鈴木梅太郎丼を活用した食育の取組
実施時期	12月13日
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
取組内容	<p>令和5年12月13日「ビタミンの日」に、牧之原市内の保育所、認定こども園、幼稚園、学校給食、産業給食、飲食店と連携し、約5,800人が鈴木梅太郎丼を食べました。今後も、市内の名物丼になるように普及を行っていきます。</p> <p>1 経緯</p> <p>鈴木梅太郎博士はビタミンB1を発見した牧之原市の偉人です。地頭方小学校の児童による調べ学習をきっかけに、鈴木梅太郎丼を活用し連携した食育活動について提案がありました。博士の功績を学び周知することを目的に、栄養教諭の協力で小学校の給食で提供し、食育推進会議での提案をきっかけに市内で食育関係者が連携し鈴木梅太郎丼の提供や周知を行っています。</p> <p>2 鈴木梅太郎丼とは</p> <p>鈴木梅太郎博士の出身大学である東京大学農学部の学食で食べられている人気丼です。鈴木梅太郎丼の定義は、ビタミンB1の多い食材（豚肉）を使用していること。博士の名前にちなんだ梅干しを使用すること。味付け、使用する野菜等についてはアレンジ可能です。</p> <p>特に、地頭方小学校5年生と旅の館大沢の協力により、地産地消勝負メシに出店し、投票第4位になるなど活動を行っています。</p> <div style="text-align: right;">  <p>梅太郎丼</p> </div>